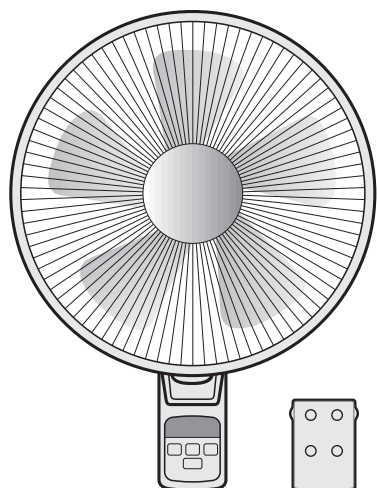


取扱説明書

扇風機 (家庭用)

30センチ 壁掛扇

品番 **F-GA303**



もくじ
ページ

ご使用まえに

安全上のご注意	2
付属品	4
組み立てかた	4
各部のなまえ	6
製品寸法	6
取り付けかた	7

使いかた

使いかた	8
・運転をはじめる	8
・風向調節のしかた	8

必要なとき

お手入れと収納	9
保証とアフターサービス	10
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	11
仕様	裏表紙
サービスパーツ	裏表紙

保証書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(2～4ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

特典

- お宅の家電商品、消耗品情報が一元管理できる!
- 登録商品に関するお知らせやサポート情報が入手できる!
- 登録すると抽選で商品券などが当たる!

詳しくはこちら
<http://club.panasonic.jp/aiyo/>



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、
してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、
必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■絶対に分解したり、修理・改造をしない



分解禁止

発火したり、異常動作して、
火災や感電・けがの原因に
なります。

- 修理は販売店へご相談ください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、
無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、
重いものを載せたり、束ねたりしない）



禁止

傷んだまま使用すると、感電・
ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない



禁止

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグをぬれた手で抜き差ししない



ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■水につけない、水をかけない



水ぬれ禁止

ショートして、火災・感電の原因になります。

■羽根・ガードをつけずに運転しない



禁止

けがの原因になります。

⚠ 警告

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

■お手入れや収納の際は、必ず電源プラグを抜く



電源プラグ
を抜く

不意に作動してけがをしたり、感電の原因になります。

⚠ 注意

■メタルラスやステンレス板張りなどの壁面に取り付けない



禁止

漏電した場合、火災の原因になります。

- 絶縁処置など販売店にご相談ください。

■本体およびワイヤーの取り付けは、十分強度のあるところを選ぶ



落下して、けがの原因になります。

- 7ページの「取り付けかた」を参照してください。

■付属のワイヤーは必ず取り付ける



落下して、けがの原因になります。

⚠ 注意

■次の場所で使わない

- ・ガスレンジなど炎の近く、引火性ガスのある所
- ・油の付きやすい場所や多い所（機械加工工場など）
- ・温室やビニールハウス、浴室など、高温(40℃以上)で湿度の高い所
- ・屋外など、雨や水のかかる所
- ・直射日光など、強い紫外線の当たる所
- ・綿ぼこりや砂ぼこりの多い所
- ・5℃以下の低温になる所



禁止

炎の立ち消えによる中毒や引火・爆発、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

■本体などにぶらさがらない



禁止

落下や転倒して、けがの原因になります。

■風を長時間、からだにあてない



禁止

健康を害することがあります。

■ガードの中や可動部へ指などを入れない



接触禁止

けがの原因になります。

■異常な振動が発生した場合は、使うのをやめる



取り付けがゆるんで落下して、けがの原因になります。

- 販売店の点検を受けてください。

(☞次ページへ続く)

お願い

- カーテンなどを吸い込んだり、首振りがさまたげられる場所で使わない。
(故障の原因になります)

安全上のご注意

⚠ 注意

■殺虫剤などをかけたり、油煙や薬品を使う場所で使用しない

- 工場など化学薬品を使う場所
- 業務用として芳香剤やアロマオイルを使う場所



禁止

- ・樹脂部品が劣化して本体が破損し、落下やけがの原因になります。
- ・コードがショートや断線して、発火・感電の原因になります。

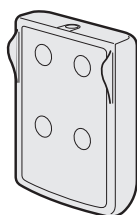
■電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、電源プラグを持って抜く



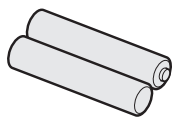
コードがショートや断線して、
発火・感電の原因になります。

付属品

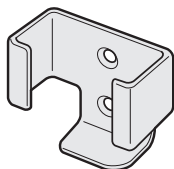
リモコン



乾電池（単4形・2個）



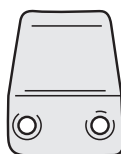
リモコンホルダー



木ねじ（短）
（2本：φ3.5×16L）



壁掛金具



木ねじ（長）
（2本：φ4.0×25L）



バンド



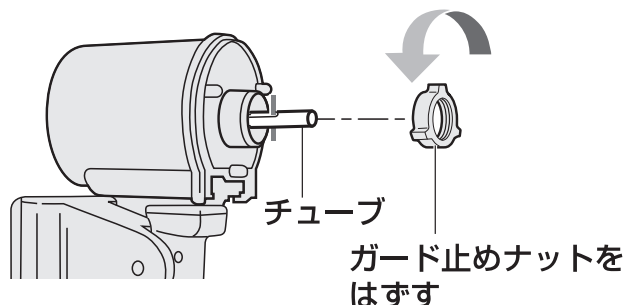
ワイヤー用 丸木ねじ
（1本：φ4.1×25L）



組み立てかた

後ガードの取り付けまえに

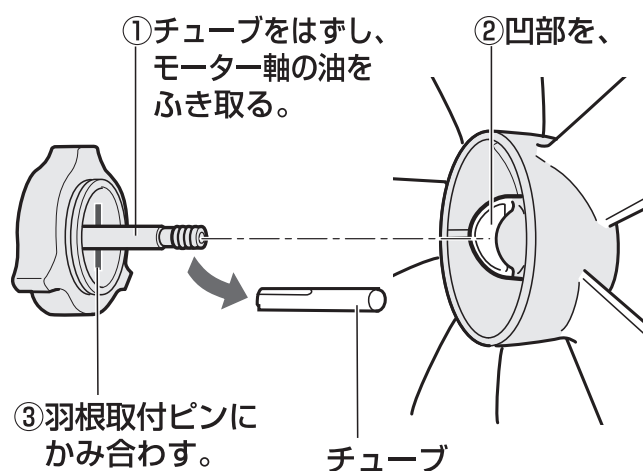
左にまわす



お願い

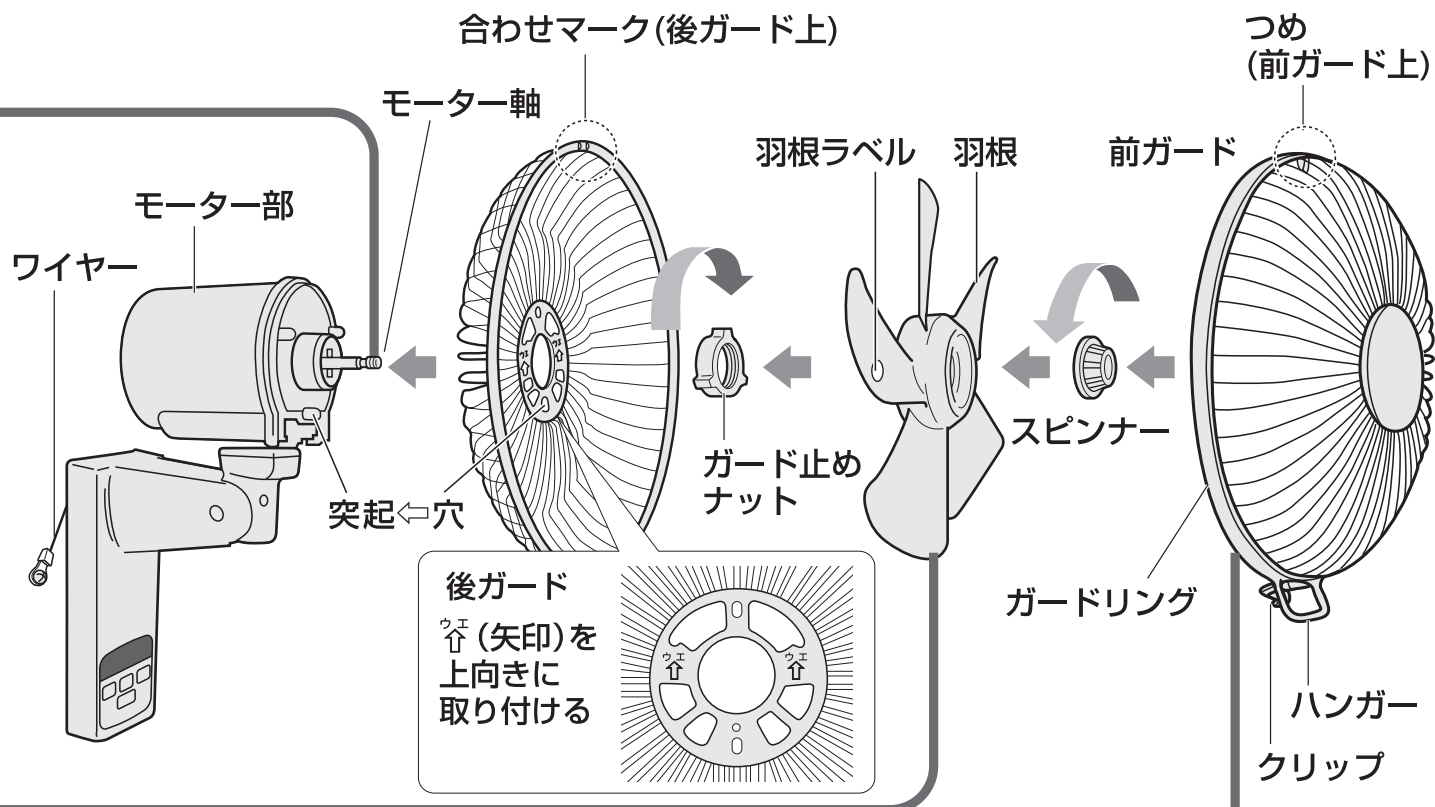
- チューブは羽根を取り付けるまえに、はずしてください。
- チューブは収納時のために包装ケース内に保管しておいてください。

羽根を取り付ける



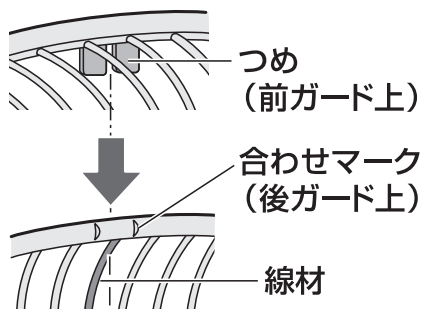
お願い

- ガード止めナットとスピナーは、使用中、はずれないようにしっかり締め付けてください。
- 羽根ラベルは、はがさないでください。
（事故防止のために法で定められた表示です）
- 収納時のために包装ケースや内部の緩衝材、保護カバーなどは、捨てないでください。

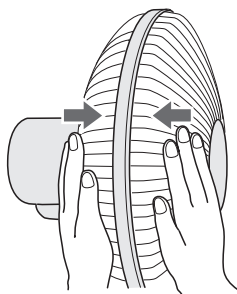


前ガードを取り付ける

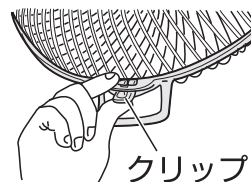
- ①前ガードのつまを合わせマーク(後ガード上)中央の線材に差し込む。



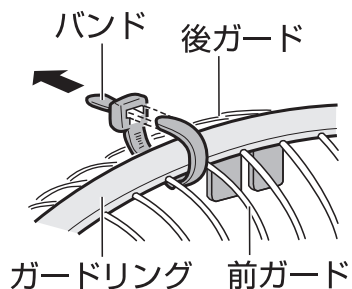
- ②両手で前後ガードの全周をはめ込み、



- ③クリップを上を押す。



- ④前後のガードをバンド(付属品)でしっかり締め付け、固定する。



お願い

- バンドは羽根に触れたり、がたつかないように、しっかり締め付けてください。

⚠ 注意

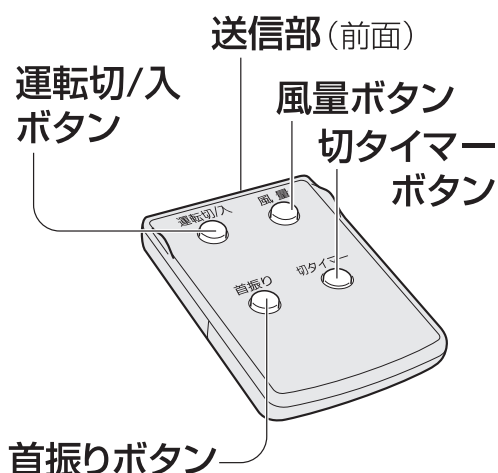
前ガードの全周、クリップは確実にはめ込み、付属のバンドでガードリングの上側を固定する



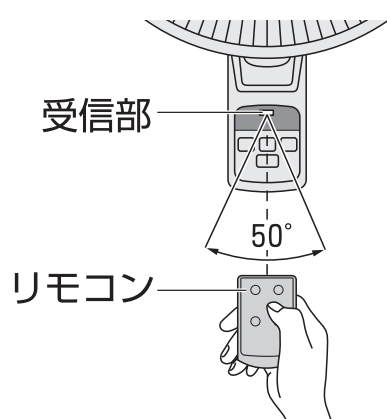
前ガードが落下して、けがの原因になります。

各部のなまえ

リモコン



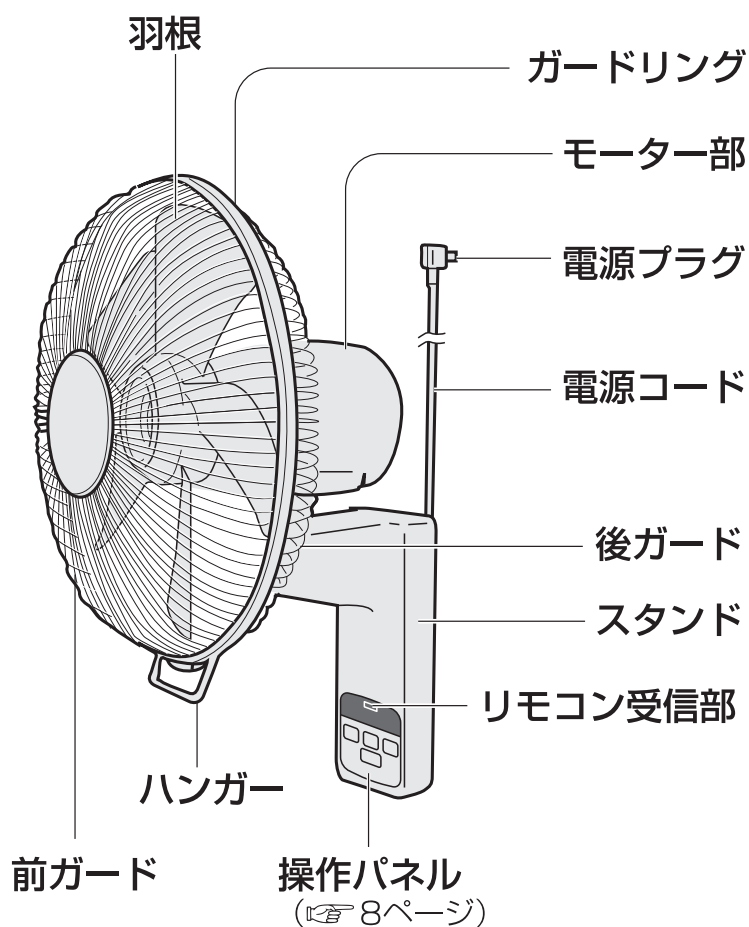
リモコンの受信範囲



- リモコンを受信部に向けて操作します。
- 操作可能距離は正面から約4.5m、左右に50° 以内です。
- 操作しにくくなった場合は乾電池を交換してください。(☞ 7ページ)

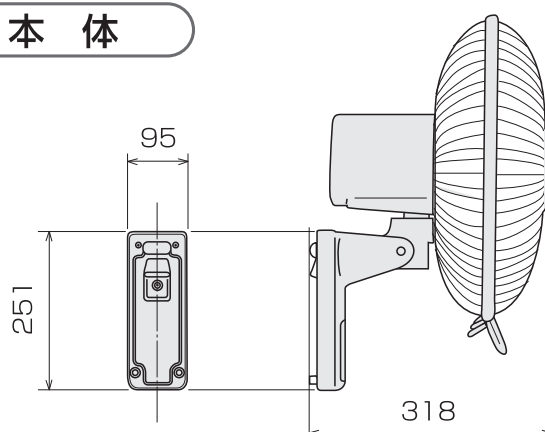
お願い

- 本体の受信部に、直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。
(リモコン操作しにくい場合があります)
- リモコン受信部をかくさないでください。(リモコン操作ができません)
- リモコンに液状のものをかけたり、リモコンを落としたり、踏まないでください。(故障の原因)

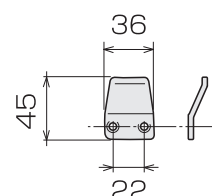


製品寸法

本 体



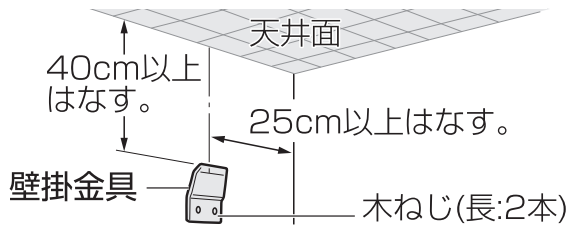
壁掛金具



取り付けかた

1. 壁掛金具を取り付ける

- 垂直な壁面にまっすぐ確実に固定します。



⚠ 注意

壁掛金具とワイヤーを取り付ける壁面は厚さ10mm以上の板、あるいは裏面に柱や桟のあるところを選ぶ



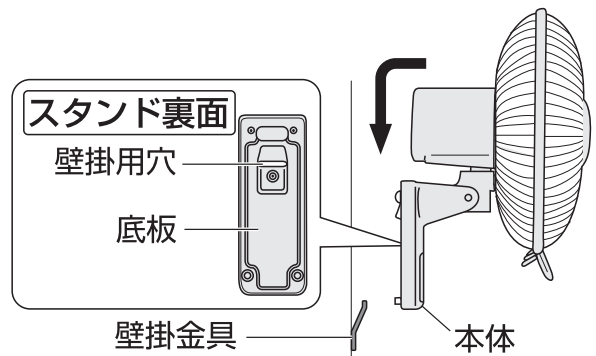
強度が不十分ですと落下して、けがの原因になります。

お願い

- 天井面や左右の壁までの距離を十分確保してください。(上図参照) 近づけすぎると、首振りができなかったり、使用できません。
- インバーター照明器具など高周波点灯照明器具を使う場合は、リモコンの操作がしにくい場合があります。そのときは照明器具との距離を離してください。

2. 本体を取り付ける

- 底面の壁掛用穴を壁掛金具に差し込みます。
- 壁掛用穴を壁掛金具に、小さくゆするようにして、垂直に固定します。
- ワイヤーの先を丸木ねじで壁面に固定します。(図のように下向きに取り付けてください)



⚠ 注意

付属のワイヤーは必ず取り付ける



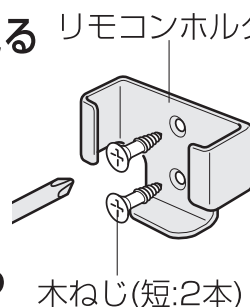
落下して、けがの原因になります。

お願い

- 電源コードを本体と壁面の間に、はさみ込まないようにしてください。
- 取り付け後、本体が確実に取り付けられているか確認してください。

3. リモコンの準備をする









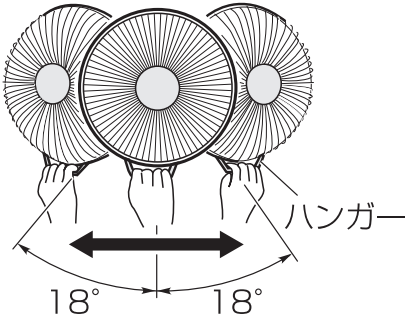
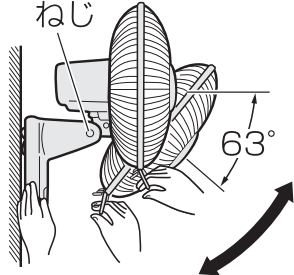
- 1 ふたを開ける
- 2 乾電池を入れる (単4形・2個) ⊕⊖を正しく入れる。
- 3 ふたを閉める
- 4 リモコンホルダーを柱や壁に取り付ける
- 5 リモコンを差し込む



- 乾電池の寿命は約1年。(使用状況によって変わります)
- 交換は新しい同種のものを使う。
- 充電式電池 (Ni-Cd) は使わない。
- 長期間使わないときは乾電池を取り出す。

使いかた

最初に、電源プラグを差し込みます。

運転をはじめる (運転を終了する)	リモコン 運転切/入  押す	本体操作部  押す	<ul style="list-style-type: none">● 運転が開始します。(ランプが点灯)● 押すたびに運転、停止が切り換わります。● 運転 切/入 ボタンを押さないと、風量、切タイマー、首振りの操作ができません。
風量を切り換えたいとき	風量  押す	風量  押す	<ul style="list-style-type: none">● 押すたびに運転が切り換わります。 <p>(点灯) ● → ○ → ○ 弱 中 強</p>
切タイマーを使いたいとき	切タイマー  押す	切タイマー  押す	<ul style="list-style-type: none">● 押すたびにタイマー時間が切り換わります。● 時間の経過とともに、タイマーランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。 <p>(点灯) ● → ○ → ○ (時間) 1 2 4</p> <p>取消(消灯)</p>
首振りをしたいとき	首振り  押す	風量  押す	<ul style="list-style-type: none">● 押すたびに「首振り」「首振り停止」が切り換わります。 (首振り角度 90度)
風向調節のしかた	<div><div><p>【左右の風向調節】</p><p>ハンガー</p><p>18° 18°</p><ul style="list-style-type: none">● ハンガーを持って左右に動かします。</div><div><p>【上下の風向調節】</p><p>ねじ</p><p>63°</p><ul style="list-style-type: none">● スタンドを片手でささえながら、ハンガーを持ってゆっくり上下に動かします。● 万一お望みの角度でとまらないときは、ねじをドライバーで締め付けてください。</div></div>		

お知らせ

- 長期間使用しないときは、節電のため、運転「切」にし、電源プラグを抜いてください。
(運転が「切」の状態でも約1Wの電力を消費しています)
- 運転「切」でも操作パネル周辺が約10℃熱くなりますが、故障ではありません。
(制御回路に微電流が流れているため)
- 冬期など使用環境温度が低い場合は始動時の羽根の回転が遅くなります。
正規の回転数に安定するまでに、数分かかることがあります。

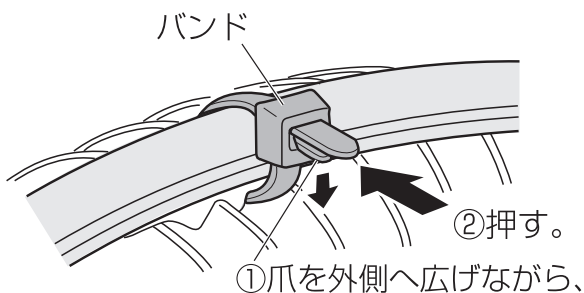
お手入れと収納

- ① 電源プラグを抜く。
- ② ガード(前、後)、羽根をはずす。

前ガードのはずしかた

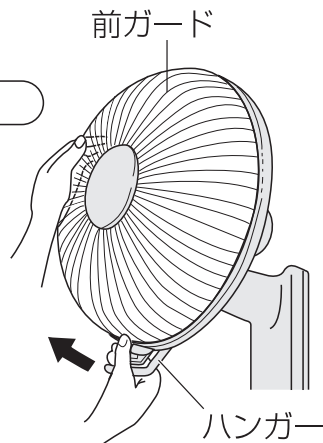
(組み立てと逆の順序で取りはずします)

バンドをはずす



前ガードをはずす

- ①クリップをはずし、
- ②上側をささえ、
- ③ハンガーを引っ張り、両手ではずす。



ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤を浸した柔らかい布を固くしぼって汚れをふき取り、からぶきをする。

お願い

- ガード、羽根、スピナー以外は、水洗いをしないでください。
- 運転停止後のお手入れは、モーター軸が熱くなっていますので、直接さわらないでください。
- 樹脂部品は傷つきやすいので、乾いた布で強くこすらないでください。
- 化学ぞうきんを使うときは、その注意書きに従ってください。

⚠ 注意

台所用中性洗剤以外の洗剤は使わない



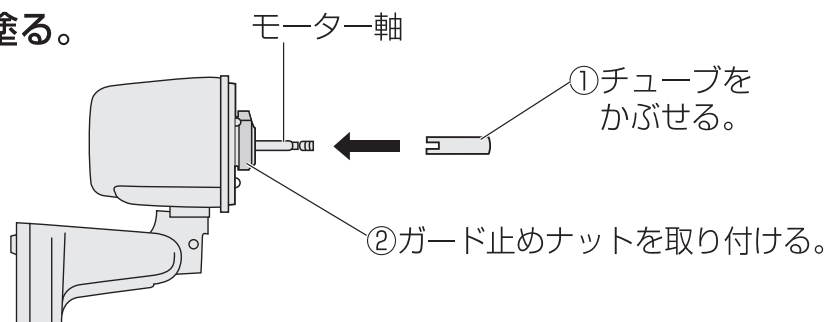
禁止



羽根が割れ、けがの原因になります。(樹脂部品の変質、変色の原因になります)

モーター軸のお手入れ (収納するとき)

汚れを取り、ミシン油を塗る。



収納のしかた

包装ケースの「包装説明図」を参照してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

この取扱説明書の内容をご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●製品名 扇風機

●品 番 F-GA303

●故障の状況 できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。 保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 8年

当社は、この扇風機の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

●転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載のご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

扇風機

(本体への表示内容)

■経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。



【設計上の標準使用期間】12年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

■運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

■設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件 日本電機工業会自主基準HD-116-3による

大項目	中項目		小項目	備考
環境条件	電圧		単相100V又は単相200V	機器の定格電圧による
	周波数		50Hz/60Hz	
	温度		30℃	JIS C9601参照
	湿度		65%	
	設置条件		標準設置	工事説明書・取扱説明書による
負荷条件			定格負荷(風速)	取扱説明書による
想定時間等	扇風機 (含む壁掛け扇、天井旋回扇)	1日あたりの使用時間	8(h/日)	
		1日使用回数	5(回/日)	
		1年間の使用日数	110(日/年)	
		スイッチ操作回数	550(回/年)	
		首振運転の割合	100(%)	
	天井扇	1日あたりの使用時間	10(h/日)	
		1日使用回数	5(回/日)	
		1年間の使用日数	180(日/年)	
		スイッチ操作回数	900(回/年)	
		首振運転の割合	対象外	

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置にともない生じる劣化をいいます。

※上記の「長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示」は、電気用品安全法の改正に基づき、2009年4月以降生産の製品に記載しています。

仕様

●風量が「強」のときの値です。

品 番	電 圧 (V)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	回転数 (r/min)	風 速 (m/sec)	風 量 (m³/h)	首振り角度 (度)	電源コード (m)	質 量 (kg)	外 形 寸 法 (mm)
F-GA303	交流 100	50	42	1090	3.2	2520	0 または 90	2.0	3.3	高さ 521
		60	49	1120	3.3	2580				幅 376 奥行 318

●この製品は、日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では、使用できません。
また、アフターサービスもできません。

サービスパーツ

(希望小売価格は2014年4月現在)

部品品名	羽 根	スピナー	リモコン
部品品番	FFE2340230	FFE1500056	FFE2810201
希望小売価格	2,300円 (税抜)	400円 (税抜)	2,400円 (税抜)

別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でも
お買い求めいただけます。

パナソニックグループのショッピングサイト

 Panasonic Store

<http://jp.store.panasonic.com/>

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>



使い方・お手入れなどのご相談

空質・電池・暖房ご相談窓口

フリーダイヤル パナは ロクキューハチ
 **0120-878-698** 受付時間 9:00~20:00 (年中無休)

■上記電話番号がご利用
 いただけない場合 **06-6907-1187**
 ■FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
 Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
 Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

・ご使用の回線 (IP 電話やひかり電話など) によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
 ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。



修理に関するご相談

修理ご相談窓口

フリーダイヤル パナは イイヨ
 **0120-878-554**


■上記電話番号がご利用
 いただけない場合 **03-6633-6700**
 ■FAX フリーダイヤル  **0120-878-225**

便利な修理サービスサイト
<http://club.panasonic.jp/repair/>

・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)

愛情点検

長年ご使用の扇風機の点検を!



このような
症状はあり
ませんか

- 電源を入れても運転しないときがある
- 回転が遅い、または回転が不規則
- こげくさい臭いがする
- モーター部が異常に熱い

このような症状のときは、
事故防止のため、
使用を中止し、必ず販売店
に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社

パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

© Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2009

Printed in China

GA3038991LH
K0109Y2126